

令和7年度 滋賀医科大学入学者選抜における大学入学共通テスト利用教科・科目
及び個別学力検査等の実施教科・科目等について（予告）

令和5年4月4日
国立大学法人滋賀医科大学

平成30年告示高等学校学習指導要領に対応した令和7年度入学者選抜（令和6年度実施）における大学入学共通テスト利用教科・科目及び個別学力検査等の実施教科・科目等については、別紙のとおりとします。

配点等の詳細については、決定次第順次お知らせする予定です。

なお、今回の公表内容は現時点のものであり、今後、諸事情の変化により変更する可能性がありますので、本学からの発表にご注意ください。

以上

令和7年度 入学者選抜における実施教科・科目について

一般選抜

1. 選抜方法：（医学科・看護学科）

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査、面接、調査書等を総合して行う。

2. 教科・科目等

学 科	教 科	大学入学共通テスト科目	個別学力検査科目等
医 学 科	国 語	『国語』	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』から1科目選択	
	公 民	(旧教育課程履修者に対する措置) 「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」、 『旧倫理、政治・経済』から1科目選択	
	数 学	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の2科目 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、 『旧数学Ⅱ・旧数学B』	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、数学B、数学C」
	理 科	『物理』、『化学』、『生物』から2科目選択	『物理基礎、物理』、『化学基礎、化学』、『生物基礎、生物』から2科目選択
	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目選択	「コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」
	情 報	『情報Ⅰ』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧情報（仮）』	
	そ の 他		面接（個人・グループワーク）、調査書
看 護 学 科	国 語	『国語』	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』から1科目選択	
	公 民	(旧教育課程履修者に対する措置) 「旧世界史A」、「旧世界史B」、「旧日本史A」、「旧日本史B」、「旧地理A」、「旧地理B」、「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、 『旧倫理、政治・経済』から1科目選択	

数 学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目選択 (旧教育課程履修者に対する措置) 「旧数学Ⅰ」、『旧数学Ⅰ・旧数学A』、「旧数学Ⅱ」、『旧数学Ⅱ・旧数学B』から1科目選択	
理 科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』を選択する場合には、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択、又は、『物理』、『化学』、『生物』から1科目選択	
外 国 語	『英語』(リスニングを含む)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目選択	
情 報	『情報Ⅰ』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧情報(仮)』	
小 論 文		資料(英文を含む)に基づいて論述させ、理解力、思考力及び表現力等を評価する。
そ の 他		面接(グループ)、調査書

【大学入学共通テストにおける留意事項】

(注1) 旧教育課程履修者に対する経過措置として、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程から出題される科目を選択することができます。

なお、新教育課程履修者は、旧教育課程から出題される科目を選択解答することはできません。

(注2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。

(注3) 看護学科の「数学」について、複数の科目を受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。

(注4) 看護学科の「理科」について、

① 基礎を付した『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』を選択する場合には、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択してください

② 上記①及び『基礎を付していない』3科目(『物理』、『化学』、『生物』)から2科目を選択した場合は、第1解答科目の成績を用います。

(注5) 外国語で『英語』を選択する場合は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。

【個別学力検査における留意事項】

(注6) 旧教育課程を履修した高等学校卒業生等に対しては、出題する問題の内容によって配慮します。

(注7) 数学の出題範囲は次のとおりとします。

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。

「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

(注8) 理科の出題範囲は次のとおりとし、各科目間で不利が生じないように配慮します。

『物理基礎・物理』は「物理基礎」、「物理」の全範囲から出題します。

『化学基礎・化学』は「化学基礎」、「化学」の全範囲から出題します。

『生物基礎・生物』は「生物基礎」、「生物」の全範囲から出題します。

(注9) 小論文は、英文からの出題を含みます。

(注10) 医学科の個人面接・グループワークは、将来、医師、又は研究者となるにふさわしい資質・適性の観点から評価します。なお、必要に応じて当日2次面接を行う場合があります。

(注11) 看護学科のグループ面接は、将来、看護師、保健師、助産師又は研究者となるにふさわしい資質・適性の観点から評価します。

令和7年度 入学者選抜における実施教科・科目について

学校推薦型選抜

1. 出願資格／出願要件／推薦可能人数

(医学科) 高校卒業見込み(現役)、高校卒業後1年以内(1浪)／学習成績概評 A段階
／制限なし

(看護学科) 高校卒業見込み(現役)／評定平均値 4.0以上／制限なし

2. 選抜方法：

(医学科)

学校長の推薦書、調査書、志願理由書並びに大学入学共通テストの成績、小論文、面接を総合して合格者を決定する。

(看護学科)

学校長の推薦書、調査書、志願理由書並びに大学入学共通テストの成績、面接を総合して合格者を決定する。

3. 教科・科目等：

学 科	教 科	大学入学共通テスト科目	個別学力検査科目等
医 学 科	国 語	『国語』	
	地 理 歴 史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』から1科目選択	
	公 民	(旧教育課程履修者に対する措置) 「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」、 『旧倫理、政治・経済』から1科目選択	
	数 学	『数学I、数学A』、 『数学II、数学B、数学C』の2科目 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧数学I・旧数学A』、 『旧数学II・旧数学B』	
	理 科	『物理』、『化学』、『生物』から2科目選択	
	外 国 語	『英語』必須(リスニングを含む)	
	情 報	『情報I』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧情報(仮)』	
	小 論 文		資料に基づいて論述させ、理解力、思考力及び表現力を評価する。
	そ の 他		学校長の推薦書、調査書、志願理由書、面接(グループ)

看護学科	国語	『国語』	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』から1科目選択	
	公民		
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目選択	
	理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』を選択する場合には、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択、又は、『物理』、『化学』、『生物』から1科目選択	
	外国語	『英語』必須（リスニングを含む）	
	情報	『情報Ⅰ』	
	その他		学校長の推薦書、調査書、志願理由書、面接（グループ）

【大学入学共通テストにおける留意事項】

- (注1) 旧教育課程履修者に対する経過措置として、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程から出題される科目を選択することができます。
 なお、新教育課程履修者は、旧教育課程から出題される科目を選択解答することはできません。
- (注2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。
- (注3) 看護学科の「数学」について、複数の科目を受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- (注4) 看護学科の「理科」について、
 ① 基礎を付した『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』を選択する場合には、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択してください
 ② 上記①及び『基礎を付していない』3科目（『物理』、『化学』、『生物』）から2科目を選択した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- (注5) 外国語は『英語』を必須とし、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。